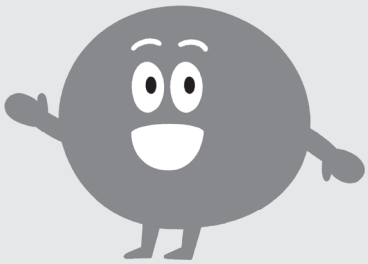
1年



●中学生として、どんな自分でありたい？
1　道徳の学習を始めよう
2　父の言葉　道徳で大切にしたいこと
3　自分で決めるって？
4　学習机
5　「養生訓」より
6　席を譲ったけれど
…P.24-25

● いじめを許さない心について考える
7　親友
チャレンジ　問いを立てよう
8　魚の涙
9　まなびをプラス　いつもの教室の中で
…P.26-27

●よりよい学校生活を送るためには？
10　レタス博士
11　みんなで成功させよう
12　ひまわり
…P.27-28

●自分の行動に責任をもつとは？
13　夢を諦めない――「ねぶた師」北村麻子
14　見方を変えると
15　裏庭での出来事
チャレンジ　演じて考えよう
16　「ソーセージ」の悲しい最後
コラム　環境　「生物多様性」を知ろう
…P.28-29

● 情報モラルについて考える
17　わかり合うために
18　まなびをプラス
使いすぎって、どういうこと？
…P.30

●社会の一員として生きるためには？
19　僕の家族、地球の家族
20　初めてのボランティア
21　動物の命――私たちにできること
22　仏の銀蔵
23　まなびをプラス　白いスニーカー
24　私が働く理由
…P.31-32

●共に生きるために大切なこととは？
25　私の話を聞いてね
26　差別の根底にあるものは？
27　むこう岸には
コラム　人権
私たちのもっている人権って？
…P.33

●よりよい社会をつくるためには？
28　レオナルドと僕
29　エルマおばあさんからの
「最後の贈りもの」
まなびの準備　自分が暮らす地域の特長を思い浮かべてみよう
30　自分の地域の「宝」って？
…P.34

●これから、どんな自分になりたい？
31　銀色のシャープペンシル
32　命の木
33　まなびをプラス　「感動」の本質を探ろう
34　撮れなかった一枚の写真
35　一年間の学びを振り返ろう
…P.35-37

●付録
橋の上のおおかみ
雨の日の昇降口
…P.37

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
ユニット　中学生として、どんな自分でありたい？				
4月 （2週）	【内容項目を限定しない】 **1　道徳の学習を始めよう**	道徳科で何を学ぶのか、どのように学ぶのかについて考えさせながら、1年間の道徳科の学びの見通しをもたせ、これからの学びを広げたり、深めたりしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	1年間の道徳の時間の中で、特に考えたいことや学びたいことは、何だろう。 1　巻頭詩（教科書表紙裏・P. 1）を読む。 ○詩を読むので、聞いてください。 2　「道徳の学習を始めよう」を読んで、これからの道徳科の学びの見通しをもつ。 ○今日から道徳の授業が始まります。教科書P.6・7を見てみましょう。 ○小学校6年間の道徳の学習で、心に残っていることはどんなことですか。思い出してみましょう。 ○教科書P.8・9の「道徳で学ぶ22のキーワード」を見ましょう。キーワードの中で、自分が特に大切にしていきたいと思うものはどれですか。理由も考えましょう。 ○教科書P.10・11の「道徳 道案内」を見て、1年間に学んでいくことを確かめましょう。どの教材で学ぶのが楽しみですか。 ○これからの1年間で、学びたいことや、もっと伸ばしていきたいことはどんなことですか。 3　本時の学びを振り返る。	【自己を見つめる】 道徳科で大切にしたいことを考えながら、1年間の見通しをもっているか。 【多面的・多角的に考える】 友達との対話を楽しみ、友達の経験や考えを聞くことで、自分の考えを広げているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 1年間の学びの見通しをもって、道徳科の学びを自分の生き方に関わらせながら考えていこうとしているか。
4月 （3週）	【B（6）思いやり、感謝】 **2　父の言葉** ★図書館活用／いじめ問題／共生／キャリア教育／福祉に関する教育	黒柳徹子さんが福祉やユニセフに携わる出発点となった少女時代の出来事を描いた文章を通して、相手のことを考えて行動するときに大切なのはどんなことかを考えさせ、思いやりの心をもって人と接していこうとする心情を育てる。	相手のことを考えて行動するときに大切なのは、どんなことだろう。 1　思いやりをもって他者に接することができた経験や、できなかった経験を振り返る。 2　「父の言葉」を読んで考える。 ○赤い松葉づえの子が見えると、横道に隠れていた「私」は、どんな気持ちだったのでしょう。 ◎「行ってお話ししてあげなさい。」という父の言葉を聞いて、「私」は、どんなことを思ったでしょう。 ○相手のことを考えて行動するときに大切なのは、どんなことでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 これまでの生活の中で、他者を思いやった経験や、思いやることができなかった経験を振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 相手を思いやることについて、その大切さや、実行に移すことの難しさの両面から考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 相手のことを思いやって行動するために、どんなことを大切にしていこうかと考えているか。
4月 （4週）	【A（1）自主、自律、自由と責任】 **3　自分で決めるって？** ★いじめ問題／キャリア教育	部活動や定期テスト、新たな人間関係づくりなど、入学時に直面する中学校生活特有の場面から、自分で何かを「決める」ときに大切なのはどんなことかを考えさせ、自主的に考え行動し、その責任を全うする判断力を育てる。	自分で何かを「決める」ときに大切なのは、どんなことだろう。 1　自分で考え、判断した経験を振り返る。 2　「自分で決めるって？」を読んで考える。 ○あなたにも、AさんやBさんのような経験はありませんか。友達と経験を出し合って、何かを決めるときには、どのように判断していくのがよいか、考えましょう。 ○あなたが「私」だったら、どのように判断して、行動するでしょう。 ◎自分で何かを「決める」ときに大切なのは、どんなことでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 教材中の人物の行為から現在の自分自身を見つめ直し、自分で何かを「決める」ときに大切なことについて考えているか。 【多面的・多角的に考える】 自ら考え、判断し、実行することについて、「自律の大切さ」や「責任」などのさまざまな面から考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 自分でよく考えて判断することを大切にして、他者の考えに迎合せず、自分の責任で物事を決定していこうと考えているか。

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
5月 （2週）	【B（7）礼儀】 **4　学習机** ★キャリア教育	お客さまを相手にトラブルを起こした新入社員の「私」が、自分の考えを改めていく姿を通して、人と関わるときに大切な礼儀の心とはどんなものかについて考えさせ、相手を敬い、時と場に応じた行動を取ろうとする心情を育てる。	人と関わるときに大切な礼儀の心とは、どんなものだろう。 1　礼儀について、今の自分の考えを出し合う。 2「学習机」を読んで考える。 ○「私」のどんな考えが、お客さま（父親）を怒らせてしまったのでしょう。 ◎どんなことを思って、「私」は、もう一度、頭を下げたのでしょう。 ○人と関わるときに大切な礼儀の心とは、どんなものでしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 相手への敬意が表れた態度を取ることや、時と場に応じた言動を取ることの意味を、自分と結び付けて考えているか。 【多面的・多角的に考える】 さまざまな登場人物の立場から、礼儀が人間関係に与える影響や、礼儀の意義などについての考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 相手を敬い、時と場合に応じた言動を取ることの大切さを、自分のこれからの生き方とつなげて考えているか。
5月 （3週）	【A（2）節度、節制】 **5「養生訓」より** ★社会科／保健体育科／健康教育	貝原益軒の「養生訓」を取り上げた漫画を基に、自分の生活を見直させ、心と体の健康に気をつけ、望ましい生活習慣を身につけようとする実践意欲と態度を育てる。	自分の生活を見直そう。 1　毎日を健康的に過ごしているかを振り返る。 2「『養生訓』より」を読んで考える。 ○友香は、どんな自分の弱さに気がついたのでしょう。 ○自分が健康であるために、自分の「養生訓」を作ってみましょう。 ◎自分の「養生訓」を作ったり、友達の「養生訓」を見たりして、どんなことを考えましたか。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 自分の生活のありようを振り返り、その問題点や改善点と向き合っているか。 【多面的・多角的に考える】 主人公の姿や友達との話し合いを通して、節度を守り節制を心がけることを、その大切さと難しさの両面から考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 節度を守り節制を心がけることの難しさに向き合ったうえで、心身ともに健康的な生活を送ろうと考えているか。
5月 （4週）	【B（6）思いやり、感謝】 **6　席を譲ったけれど** ★共生／福祉に関する教育	中学生が高齢者にバスで席を譲ったときに起こったトラブルを記した投稿と、その反響を通して、人を思いやるときに大切なことは何かについて考えさせ、思いやりや感謝の心をもって他者に接していこうとする判断力を育てる。	人を思いやるときに大切なことは、何だろう。 1「思いやり」についての認識を確認する。 2「席を譲ったけれど」を読んで考える。 ○投稿者の中学生が、❶から❸の投稿を読んだら、どんなことを思うでしょう。 ◎思いやりの心をもって他者と接するとは、どういうことでしょう。 ○人を思いやるときに大切なことは、何でしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 教材に描かれていることと自分の考えを比べ、自分が思いやりや感謝をどのように捉えているかを考えているか。 【多面的・多角的に考える】 思いやりの在り方や受け取り方は多様であることや、それを表すことのよさや難しさについて考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 さまざまな立場や考え方の人がいることを意識したうえで、思いやりや感謝の心を大切にしていこうと考えているか。
やってみよう　**自分の気持ちを相手に伝えるには** ★いじめ問題／共生				

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
ユニット　いじめを許さない心について考える				
6月 （1週）	【B（8）友情、信頼】 **7　親友** ★特別活動（学級活動）／いじめ問題／共生／福祉に関する教育	異性の友達と友情を育んできた「僕」の物語を通して、心から信頼できる友達とはどんな存在かについて考えさせ、友達の尊さを理解し、人間関係を深めようとする心情を育てる。	心から信頼できる友達とは、どんな存在なのだろう。 1　自分にとって、友情とは何かを考える。 2　「親友」を読んで考える。 ○6年生のとき、「僕」が「美咲は僕の親友だ。」と思えたのは、どうしてでしょう。 ◎「美咲を見つめ、その場に突っ立っていた」とき、「僕」は、どんなことを思っていたのでしょう。 ○心から信頼できる友達とは、どんな存在だと思いますか。 3　「まなびの記録」に記入する。 ＜チャレンジ　問いを立てよう＞ みんなで考えたい問いを作り、その問いに向き合おう。 ❶「親友」を読んで、あなたは、どんなことを考えたいと思いましたか。「問い」の形で表してみましょう。 ❷一人一人が考えた問いを発表し合い、グループで問いを作りましょう。 ❸作った問いについてグループで話し合い、自分たちなりの答えを考えましょう。どんな考えが出たかをクラスで発表し、さらに質問し合って、考えを深めましょう。 ❹「友情」とは、どのようなものでしょう。 ❺❶で考えた、あなた自身の問いに立ち戻りましょう。あなたなりの答えを見つけることはできましたか。	【自己を見つめる】 自分の友達との関わり方を振り返り、自分にとって信頼できる友達とはどのような存在かについて考えているか。 【多面的・多角的に考える】 「僕」や美咲の友達としてのありようを巡って、さまざまな観点で友達との関わり方について考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 相手に真摯に向き合うことの大切さを理解し、よりよい友達関係、信頼関係を築こうと考えているか。
6月 （2週）	【C（11）公正、公平、社会正義】 **8　魚の涙** ★図書館活用／いじめ問題	筆者が中学生時代の経験をもとに記した文章を通して、誰かが不公平な状況にあるときにどんな考えをもつことができるかについて考えさせ、自分の弱さと向き合い、正義を大切に公正であろうとする判断力を育てる。	誰かが不公平な状況にあるとき、あなたは、どんな考えがもてるだろう。 1　筆者について確認する。 2　「魚の涙」を読んで考える。 ○いじめる子たちに、「なんで？」ときけなかった「僕」の心の中を想像しましょう。 ◎「僕」は、どんな思いから、「広い空の下、広い海へ出てみましょう。」といっているのでしょう。 ○誰かが不公平な状況にあるとき、あなたは、どんな考えをもてると思いますか。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 「僕」の言葉から自分の考えや言動を見つめ、いじめが起こらない社会にするために自分が大切にしたいことについて考えているか。 【多面的・多角的に考える】 いじめる人、いじめられる人、いじめられる人に寄り添える人などの立場を想像し、考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 いじめが起こらない集団や社会にするために、どう考え、行動していこうかと考えているか。

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
6月 （3週）	【C（11）公正、公平、社会正義】 **9　いつもの教室の中で（まなびをプラス）** ★いじめ問題	AさんからDさんの立場で、同じいじめの場面を見た漫画を通して、いじめが起こらないようにするためにどうすればよいのかを考えさせ、社会をよりよいものにするために、自分の立場に目を向け、公正であろうとする実践意欲と態度を育てる。	いじめが起こらないようにするためには、どうすればよいのだろう。 ※前回の学びを振り返る。 1　悪ふざけをしてしまった経験を振り返る。 2「いつもの教室の中で」を読んで考える。 ○❷の場面で、Aさんは、どうしてBさんたちに「やめて。」と言えないのでしょう。 ○いじめを見て、はやし立てているCさんは、❺の場面で、どうして「笑うしかない。」のでしょう。「だって……。」という言葉の後を考えましょう。 ○「何も言えない。」と感じているDさんが、❼の場面で、「関わらないほうがいいから。」「私だけじゃないし。」と思うのは、どうしてでしょう。 ◎このような状況を起こさないためには、どんな考えをもつことが大切なのでしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 いじめの被害者、加害者、観衆、傍観者それぞれの思いについて、自分自身に引きつけて考えているか。 【多面的・多角的に考える】 教材の各登場人物の立場からいじめの状況を想像し、それぞれの思いを考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 これからの生活の中で、いじめが起きないように、自分にできることは何かを考えているか。
ユニット　よりよい学校生活を送るためには？				
6月 （4週）	【A（5）真理の探究、創造】 **10　レタス博士** ★理科／キャリア教育	親友の樹里がレタスの研究に取り組む姿やそれを誇らしく感じる「私」が描かれた教材を通して、真理を探究する心について考えさせ、好奇心をもって真実を求め、新しいものを生み出そうとする心情を育てる。	真理を探究する心について、考えよう。 1　これまでに、自由研究にどのような思いで取り組んできたかを振り返る。 2「レタス博士」を読んで考える。 ○初めは乗り気ではなかった「私」が、レタスの変化を心待ちにするようになったのは、「私」の心にどんな変化があったからでしょう。 ◎「私」は、樹里のどんなところを誇らしく感じたのでしょう。 ○真理を探究する心とは、どんな心だと思いますか。また、その心をもつと、どんないいことがあると思いますか。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 自分自身が「知りたい」と思ったことやそのときの取り組みについて振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 「私」の思いの変化や学級での話し合いなどから、真理を探究することの意義はさまざまであることに気づいているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 これからの生活の中で何かを知りたいという気持ちをもって物事に取り組むことの意味について考えているか。
7月 （1週）	【C（15）よりよい学校生活、集団生活の充実】 **11　みんなで成功させよう** ★特別活動（学級活動）／キャリア教育	文化祭準備のグループのリーダーになった信悟の悩みを通して、よりよい集団の一員であるためには、どんな考えが大切なのかについて考えさせ、自分の役割と責任を自覚し、協力して集団生活を向上させようとする判断力を育てる。	よりよい集団の一員であるためには、どんな考えが大切なのだろう。 1　これまでに、集団での活動にどのように関わってきたかを振り返る。 2「みんなで成功させよう」を読んで考える。 ○よりよい集団として活動していくために、リーダーとフォロワーは、それぞれ、どのような役割を果たせばよいのでしょう。次のステップに沿って、考えましょう。 ❶信悟のグループのメンバーの現状を確認する。 ❷❶で洗い出したことをもとに、リーダー、フォロワーとして、どんな行動が取れればよかったのかを考える。 ❸リーダーとフォロワーの理想像を導き出す。 ◎話し合ったことや、考えた解決策をもとに、よりよい集団の一員として、どのような考えが大切か、考えましょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 自分は、集団の中での役割や責任について、どんな考えをもっていたかと自分を振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 集団の意義と目的を理解しながら役割を果たすことについて、さまざまな立場や見方で考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 話し合いの中で見いだした理想のリーダー像、フォロワー像に近づくために、自分はどうありたいかについて考えているか。

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
7月（2週）	【D（19）生命の尊さ】 **12　ひまわり** ★図書館活用／防災教育	東日本大震災で家族を失った佐々木さんの思いを通して、命のどんなところに尊さを感じるのかを考えさせ、自他の命を大切にしていこうとする心情を育てる。	私たちは、命のどんなところに尊さを感じるのだろう。 1　東日本大震災についての知識を確認する。 2　「ひまわり」を読んで考える。 ○清和さんが、「いのちの歌」を聴いてもらうようにしているのは、どんな思いがあるからでしょう。 ○命について、どんなことを考えましたか。 ◎人は、命のどんなところに尊さを感じるのでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　生きていることについて自分はどんな認識をもっていたかを振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 　友達との交流を通して、命のかけがえのなさや日常の大切さなどのさまざまな側面から、命について考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　自分の日常は命があってこそのものであることを意識し、自他の命を大切にして生活していこうと考えているか。
ユニット　自分の行動に責任をもつとは？				
9月（1週）	【A（4）希望と勇気、克己と強い意志】 **13　夢を諦めない――「ねぶた師」北村麻子** ★美術科／キャリア教育／社会参画に関する教育／伝統文化教育	初の女性ねぶた師・北村麻子さんが、夢を抱き、実現していく姿を描いた文章を通して、夢をかなえるために大切なことは何かについて考えさせ、夢や目標に向かい、困難を乗り越え、希望をもってやり抜こうとする実践意欲と態度を育てる。	夢をかなえるために大切なことは、何だろう。 1　自分の夢や目標を発表し合う。 2　「夢を諦めない――『ねぶた師』北村麻子」を読んで考える。 ○弟子入りを許されなかった麻子が、作業場に通い続けたのは、どんな思いがあったからでしょう。 ◎「夢を諦めなくて、よかった。」という麻子の言葉には、どんな思いが込められているでしょう。 ○夢をかなえるために大切なことは、何でしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　夢や目標を実現しようとする強い意志をもつことの大切さを、自分のこととして捉え、考えているか。 【多面的・多角的に考える】 　夢や目標を実現していくために大切なことを、強い意志や諦めない心などのさまざまな側面から考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　将来に向かって、夢への道のりに困難があっても希望をもち、それを乗り越えていこうとすることについて、考えを深めているか。
9月（2週）	【A（3）向上心、個性の伸長】 **14　見方を変えると** ★いじめ問題／キャリア教育	リフレーミングのグループワークを通して、個性を伸ばすために大切なのは、どんなことかを考えさせ、自己を見つめ直し、短所も含めた自分の個性を肯定的に捉え伸ばしていこうという実践意欲と態度を育てる。	個性を伸ばすために大切なのは、どんなことだろう。 1　自分の短所と長所を思い浮かべる。 2　「見方を変えると」を読んで考える。 ○漫画を読んでどんなことを感じましたか。私たちもリフレーミングをしてみましょう。 ○あなたは、自分への見方を変えてみて、どんなことを考えましたか。 ○自分が短所だと思っていた部分をリフレーミングすると、どんないいことがあるでしょう。 ◎個性を伸ばすために大切なのは、どんなことでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　自分の短所を友達にリフレーミングしてもらうことで、自分の個性を肯定的に捉えることのよさを実感しているか。 【多面的・多角的に考える】 　自分の短所や友達の個性を、リフレーミングすることで捉え直し、さまざまな見方で個性の在り方について考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　肯定的に捉えた自己の特徴を、伸ばしたり発揮したりして、前向きな生き方や行動をしようと考えているか。

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
9月 （3週）	【A（1）自主、自律、自由と責任】 **15　裏庭での出来事** ★いじめ問題／法教育	友達の判断に流され、ガラスを割ったことを正直に言えなかったことに悩む健の姿を通して、自分の行動に責任をもつとはどういうことかについて考えさせ、自ら考え、誠実に行動し、その結果に責任をもとうとする判断力を育てる。	自分の行動に責任をもつとは、どういうことだろう。 1　自分の行動に無責任になった経験を振り返る。 2「裏庭での出来事」を読んで考える。 ○松尾先生が来たとき、自分もガラスを割ったことを言わなかった健の心の中を想像しましょう。 ◎一人で職員室へ向かっているとき、健はどんなことを考えていたでしょう。 ○自分の行動に責任をもつとは、どういうことでしょう。 3「まなびの記録」に記入する。 ＜チャレンジ　演じて考えよう＞ 健が職員室に向かったとき、3人は、どんなことを考えていただろう。 ❶本文に書かれていない会話もあったと想定して、教科書 P.74 L. 1 ～ 11 の場面を、健、大輔、雄一になって、演じてみましょう。 ❷演じているのを見ていた人は、どんなことを感じたかを発表しましょう。 ❸演じた人は、演じていたときに、どんな気持ちになったかを発表しましょう。 ❹自分の行動に責任をもつとは、どういうことでしょう。	【自己を見つめる】 日常の生活において、自分の行動に責任をもって生活しているかを振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 自分の行動に対して無責任になってしまう弱さや、それを乗り越えて自分を律しようとする強さなどについて、多様な見方で考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 自分の中にある規律に従い、責任ある行動を取ることの大切さについて考えを深めているか。
9月 （4週）	【D（20）自然愛護】 **16　「ソーセージ」の悲しい最後** ★理科／共生／環境教育／キャリア教育／法教育	観光客の身勝手な餌やりが原因で駆除されてしまったヒグマのエピソードを通して、人と自然がよりよい関係を築くためにはどんな考えが必要かについて考えさせ、人間と自然とのよりよい関わり方を求め、自然を尊重しようとする判断力を育てる。	人と自然がよりよい関係を築くためには、どんな考えが必要だろう。 1　野生動物に関する自分の経験を振り返る。 2「『ソーセージ』の悲しい最後」を読んで考える。 ○観光客は、どんな気持ちからヒグマにソーセージを与えたのでしょう。 ◎「ソーセージ」のように悲しい最後を迎える動物たちをなくすために、私たちは、どんな考えをもち、どんな行動を取ればよいでしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 これまでの自分の自然との関わり方や、自然に対する認識は、どんなものであったかと振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 観光客、自然を守る団体、地域住民、自然そのものなど、さまざまな視点から、人と自然との関わりについて考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 自然の中で生かされている人間として、美しい、すばらしいだけではない自然との関わり方について、考えを深めているか。
コラム　環境**「生物多様性」を知ろう**				
なんだろう なんだろう　「正義」って、なんだろう。 【A（1）自主、自律、自由と責任／B（9）相互理解、寛容／C（11）公正、公平、社会正義】 家庭学習や朝の読書の時間などを活用して、「なんだろう　なんだろう」を読み、「正義」とは何なのか、考えてみる。				
やってみよう　**今日の「てつがく」**				

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
ユニット　情報モラルについて考える				
10月 （1週）	【B（9）相互理解、寛容】 17　わかり合うために ★技術・家庭科／いじめ問題／共生／情報モラル／福祉に関する教育	街中で無視されたと憤るAさん、友達にないがしろにされたと落ち込むBさんの事例を通して、自分と異なる他者とわかり合うことについて考えさせ、一方的な見方で判断せず、相手の立場や考えを理解・想像し、尊重しようとする判断力を育てる。	自分と異なる他者とわかり合うことについて、考えよう。 1　相手にわかってほしいと思った経験を振り返る。 2「わかり合うために」を読んで考える。 ○❶のXさん・Yさん、❷のZさんの行動の背景には、それぞれ、どんな理由があるでしょう。なるべく多くの理由を想像してみましょう。 ○AさんとBさんが、Xさん・Yさん、Zさんの行動の理由を想像していたら、❶と❷の最後のコマでは、どんな気持ちになっていたでしょう。 ◎人との関わりの中で、相手の行動の背景を想像することには、どんなよさがあるでしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 普段、相手の立場や考えを尊重し、寛容の心をもって他者と接しているかを、振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 相手の言動やその場の状況を、想像力を働かせて、さまざまな見方で捉えようとしているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 異なる個性、立場、ものの見方や考え方を互いに尊重し、寛容の心で他者とわかり合うことについて考えているか。
10月 （2週）	【A（2）節度、節制】 18　使いすぎって、どういうこと？（まなびをプラス） ★保健体育科／技術・家庭科／健康教育／消費者教育／情報モラル	スマートフォンやタブレット端末の使い方についてのグループワークを通して、節度ある端末の使い方について考えさせ、節度を守り、節制の意義を考え、それを心がけようとする実践意欲と態度を育てる。	節度ある端末の使い方について、考えよう。 ※前回の学びを振り返る。 1　自分の端末の使い方を振り返る。 2「使いすぎって、どういうこと？」を読んで考える。 ○次の手順で、スマートフォンやタブレット端末の使い方について考えましょう。 ❶スマートフォンやタブレット端末を使うとき、教科書P.90のAからEのような行動を取る理由と、AからEのような行動を取り続けると、どんな結果を招くかを考えましょう。 ❷AからEの使い方について、より「節度が守られていない」と思うものから、より「節度を守れている」と思うものへ、順位をつけましょう。 ❸グループになってそれぞれがつけた順位と、なぜその順位にしたのかを発表し合いましょう。 ❹❸の友達の考えも参考に、これまでの自分の端末の使い方を振り返り、これからどのような使い方をしていきたいか、考えましょう。 ◎スマートフォンやタブレット端末の使い方において、「節度を守る」とは、どういうことでしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 日々の生活を振り返り、節度を守り、節制を心がける大切さを自分のこととして考えているか。 【多面的・多角的に考える】 端末の使い方について、他者の考えに触れ、新たな気づきが生まれているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 節度を守って端末と付き合っていくために、どんな考えを大切にしていこうかと考えているか。

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
ユニット　社会の一員として生きるためには？				
10月 （3週）	【C（14）家族愛、家庭生活の充実】 **19　僕の家族、地球の家族** ★社会科／技術・家庭科／図書館活用／共生／キャリア教育／国際理解教育	世界を旅し、さまざまな家族と出会ってきた長倉洋海さんの文章を通して、家族について考えさせ、自分なりに家族に対する考えをもとうとする心情を育てる。	家族について、考えよう。 1　家族に対して反発したり、素直になれなかったりして後悔した経験はないかを振り返る。 2「僕の家族、地球の家族」を読んで考える。 ○世界の家族を見て、長倉さんは、家族に対して、どんな思いを抱くようになったでしょう。 ◎あなたは、家族とは、どんなものだと考えましたか。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 世界のさまざまな家族のありようを知り、自分の家族を見つめ、家族に対する思いを振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 家族に対する筆者の考えや、話し合いによる友達のさまざまな考えに触れ、自分の家族に対する考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 これからの生活の中で、それぞれの立場や思いを受け止めながら、自分にとっての家族の意味を見いだすことについて考えているか。
10月 （4週）	【C（12）社会参画、公共の精神】 **20　初めてのボランティア** ★キャリア教育／社会参画に関する教育／福祉に関する教育	初めてのボランティアで、喜びや達成感を得た「私」の物語を通して、ボランティアなどを通して社会に関わることで得られるものは何かについて考えさせ、社会参画の意識と社会連帯の大切さについて考えようとする心情を育てる。	ボランティアなどを通して社会に関わることで得られるものは、何だろう。 1　ボランティア活動などに参加した経験を振り返る。 2「初めてのボランティア」を読んで考える。 ○「ボランティアなんて……。」とつぶやいたとき、「私」は、どんなことを思っていたでしょう。 ◎「はい！」と大きな声で返事ができたのは、「私」のボランティアに対する考えが、どう変化したからでしょう。 ○ボランティアなどを通して社会に関わることで得られるものは、何でしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 社会に関わろうとしてきたこれまでの経験や、そのときの思いなどについて振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 登場人物のそれぞれの思いから、ボランティアに対するさまざまな捉え方に気づき、社会連帯の意義について考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 これからも、社会参画や社会連帯の意義を意識したうえで、社会に関わろうとしているか。
11月 （1週）	【D（19）生命の尊さ】 **21　動物の命――私たちにできること** ★図書館活用／共生／キャリア教育／社会参画に関する教育／法教育	犬や猫の殺処分や保護の活動に関する三つの資料を通して、身近な生き物の命について考えさせ、かけがえのない命を大切にしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	身近な生き物の命について、考えよう。 1「生命の尊さ」についての、これまでの学びを振り返る。 2「動物の命――私たちにできること」を読んで考える。 ○資料1、2を読んで、あなたは、どんなことを考えましたか。 ○信沢さんは、どんな思いで、保護犬の引き取りや新しい飼い主を探す活動に取り組んでいるのでしょう。 ◎身近な生き物の命について、考えましょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 身近な動植物との関わりを振り返りながら、身近な生き物の命に対して自分はどんな考えをもっていたかを考えているか。 【多面的・多角的に考える】 人間以外の生き物の命に対する現実や、その命に対してさまざまな考えがあるという現状から、命について考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 これからの生活で、人間だけでなくあらゆる生き物の命を尊ぶ生き方をしていこうと考えているか。

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
11月 （2週）	【C（10）遵法精神、公徳心】 **22　仏の銀蔵** ★法教育	高利貸しの男とその男から金銭を借りていた人々の物語を通して、法やきまりを守る心について考えさせ、法やきまりの自律的な捉え方を意識し、法やきまりを守ろうとする自尊心を大切にする心情を育てる。	法やきまりを守る心について、考えよう。 1　「高利貸し」と「証文」の意味を確認する。 2　「仏の銀蔵」を読んで考える。 ○銀蔵は、どんな思いで証文つづりを捜し続けたのでしょう。 ◎「そうか、お天道様か。」と膝を打ったとき、銀蔵は、どんなことに気づいたのでしょう。 ○法やきまりを守る心とは、どんな心でしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　法やきまりについて、どんな考えをもっていたかと自分の考えや言動を振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 　法やきまりを守ることについて、他律的な側面だけではなく、自律的な側面からも考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　法やきまりを守り規律ある社会をつくっていく一員として、自分なりの考え方をもとうとしているか。
11月 （3週）	【C（10）遵法精神、公徳心】 **23　白いスニーカー（まなびをプラス）** ★法教育	部内の暗黙のきまりを巡るさまざまな意見を通して、きまりについて考えさせ、自他の権利を大切にしたよりよいきまりの在り方を求めようとする実践意欲と態度を育てる。	きまりについて、考えよう。 ※前回の学びを振り返る。 1　きまりに納得できなかった経験を振り返る。 2　「白いスニーカー」を読んで考える。 ○それぞれの人物は、どんな考えなのか、確認しましょう。 ○それぞれの人物の考えに対して、あなたは、どんなことを考えましたか。考えたことを、みんなで話し合いましょう。 ◎今日の話し合いを通して、あなたは、きまりについて、どんなことを考えたでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　自分の身の回りにもありそうな暗黙のきまりを思い浮かべ、自分事として考えているか。 【多面的・多角的に考える】 　きまりの捉え方はそれぞれの立場によって異なることに気づき、きまりがあることの意義について考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　きまりの意義を認め、きまりのよりよい在り方を求め続けることについて考えているか。
11月 （4週）	【C（13）勤労】 **24　私が働く理由** ★特別活動（学校行事）／図書館活用／キャリア教育／社会参画に関する教育／福祉に関する教育	がん患者専門の美容師やごみ削減の啓発活動に取り組む清掃職員の仕事への思いや考え方などを通して、人が働く理由とはどのようなものかについて考えさせ、勤労の尊さや意義を理解し、勤労を通じて社会に貢献しようとする心情を育てる。	人が「働く」理由とは、どのようなものだろう。 1　働くことについての意識を確認する。 2　「私が働く理由」を読んで考える。 ○三田さんの言う「美容の力」とは、どのようなものでしょう。 ○佐藤さんと及川さんの仕事をしていくうえでの原動力とは、何でしょう。 ◎人が働く理由とは、どのようなものでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　働くことの尊さや意義について、どのような考えをもっているかと自分を見つめているか。 【多面的・多角的に考える】 　仕事に従事する人たちの働くことに対する思いに触れ、働くことの尊さや意義について、さまざまな面から考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　働くことの尊さや意義について、自分なりの考えをもち、自分のこれからの生き方と関連づけているか。

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
ユニット　共に生きるために大切なこととは？				
12月 （1週）	【B（9）相互理解、寛容】 **25　私の話を聞いてね** ★技術・家庭科／いじめ問題／共生／情報モラル／福祉に関する教育	右手に障害がある女性がインターネット上に発信したメッセージを通して、人と人とがわかり合うために大切なことは何かについて考えさせ、自分の考えを相手に伝え、それぞれの違いを前向きに受け止めていこうとする実践意欲と態度を育てる。	人と人とがわかり合うために大切なことは、何だろう。 1　相互理解についてのイメージを出し合う。 2「私の話を聞いてね」を読んで考える。 ○ペイジさんが、インターネットに投稿しようと思ったのは、どんな考えからでしょう。 ◎「子供たちに質問をさせてあげてください。」というペイジさんの言葉には、どんな思いが込められているでしょう。 ○人と人とがわかり合うために大切なことは、何でしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 これまでに、どんなふうに相手に考えを伝えたり、相手を理解したりしようとしてきたかと、自分を振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 相手とわかり合うことについて、他者との関係性や自分への影響などのさまざまな側面から考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 互いに理解することの難しさを乗り越え、相手の存在や考えを尊重していこうと考えているか。
12月 （2週）	【C（11）公正、公平、社会正義】 **26　差別の根底にあるものは？** ★いじめ問題／共生／健康教育／福祉に関する教育／法教育	過去にハンセン病に向けられた差別について書かれた記事を通して、差別や偏見のない社会を目ざして、自分たちにできることは何かを考えさせ、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする実践意欲と態度を育てる。	差別や偏見のない社会を目ざして、私たちにできることは、何だろう。 1　見聞きしたことのある差別や偏見を出し合う。 2「差別の根底にあるものは？」を読んで考える。 ○「怖いのは、病気そのものではなく、世間の雰囲気や社会の空気。」というのは、どういうことでしょう。 ◎繰り返し起こる差別や偏見に打ち勝つために、私たちに必要なのは、どんな考えでしょう。 ○差別や偏見のない社会を目ざして、私たちにできることは、何でしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 無意識に差別や偏見に基づく言動を取っていないかと、自分自身を振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 差別や偏見を受けた当事者や、その周囲の人などのさまざまな立場から、差別や偏見の根底にあるものについて考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 過去にあった差別や現代の社会の在り方から学び、差別や偏見のない社会の実現のために行動していこうと考えているか。
12月 （3週）	【C（18）国際理解、国際貢献】 **27　むこう岸には** ★図書館活用／いじめ問題／共生／国際理解教育	川の両岸に住む肌の色や髪の毛、服装が異なる女の子と男の子の物語を通して、他国の人と理解し合うために大切なのはどんな心かを考えさせ、他国で生きる人と互いに尊重し合い、世界の平和を大切にしようとする心情を育てる。	他国の人と理解し合うために大切なのは、どんな心だろう。 1　外国の人に対する意識を共有する。 2「むこう岸には」を読んで考える。 ○男の子が手を振ってきたとき、「私」は、どんな気持ちで「別の方を見てやった」のでしょう。 ◎この川に橋を架けるためには、どんな考えが必要なのでしょう。 ○他国の人と理解し合うために大切なのは、どんな心でしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 これまでに、他国の人々に対する先入観がなかったかと自分を振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 他国の人々と理解し合うために大切なことについて、さまざまな視点で考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 他国の人々と理解し合うために必要な考え方について、自分のこととして考えているか。
コラム　人権　**私たちのもっている人権って？**				

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
ユニット　よりよい社会をつくるためには？				
1月 （2週）	【C（17）我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度】 **28　レオナルドと僕** ★美術科／キャリア教育／食育／伝統文化教育	新が和菓子の職人として働く外国人の友人と伝統文化について語り合う物語を通して、伝統を受け継いでいくためにはどんな考えが大切なのかについて考えさせ、伝統を継承し、新しい文化の創造に寄与しようとする心情を育てる。	伝統を受け継いでいくためには、どんな考えが大切なのだろう。 1　日本の伝統や文化で知っているものを挙げる。 2　「レオナルドと僕」を読んで考える。 ○「『危機』なんて、少し大げさなんじゃない？」という言葉には、新のどんな考えが表れているでしょう。 ◎新は、レオナルドのどのような考え方に、「一本取られた」気持ちになったのでしょう。 ○伝統を受け継いでいくためには、どんな考えが大切なのでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　今まで、自国の伝統と文化を、自分に関わりのあるものと捉えていたかを振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 　登場人物の考えに触れ、自国の伝統や文化を継承することについて、さまざまな考え方や行動のしかたがあることに気づいているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　これからの生活の中で、どのように自国の伝統と文化の継承に関わっていこうかと考えているか。
1月 （3週）	【D（19）生命の尊さ】 **29　エルマおばあさんからの「最後の贈りもの」** ★図書館活用／福祉に関する教育	死を迎えようとする老人とそれを見守る家族を描いた文章と写真を通して、「生きる」とはどういうことかを考えさせ、尊厳ある生と死の在り方について考えていこうとする心情を育てる。	「生きる」とは、どういうことだろう。 1　エルマおばあさんの写真を見て印象を話す。 2　「エルマおばあさんからの『最後の贈りもの』」を読んで考える。 ○大塚さんがエルマおばあさんの写真を撮ろうと思ったのは、どんな思いがあったからでしょう。 ◎エルマおばあさんが、みんなにくれた「最後の贈りもの」とは、どのようなものでしょう。 ○「生きる」とは、どういうことでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　これまでに自分は「生きる」ことをどんなふうに考えていたかを振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 　エルマおばあさんや家族、筆者のそれぞれの立場から、尊厳ある生と死の在り方について考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　自分自身の「生きる」ことに対する考えを見つめ、これからの自分の生き方について考えているか。
1月 （4週）	【C（16）郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】 **30　自分の地域の「宝」って？** ★音楽科／キャリア教育／伝統文化教育	郷土への思いが込められた歌「島人ぬ宝」や資料を通して、自分の暮らす地域に目を向けさせ、地域や郷土にあるよさに気づき、それらを大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	自分の暮らす地域に目を向けよう。 ※「まなびの準備」をする。 1　自分が暮らす地域の「宝」（特長）を出し合う。 2　「自分の地域の『宝』って？」を読んで考える。 ○「島人ぬ宝」の歌詞を作るのに関わった人たちは、自分が暮らす地域に、どんな思いを抱いているのでしょう。 ○私たちが暮らす地域の「宝」とは、どんなものでしょう。イメージマップなどを使って出し合い、その理由も考えましょう。 ◎私たちが暮らす地域の「宝」が「宝」であり続けるために、私たちや地域の人々は、どんなことができるでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　地域のよさを大切にすることを、自分のこととして考えているか。 【多面的・多角的に考える】 　話し合いを通して、地域に対するさまざまな思いに気づき、そのよさに対する思いを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　地域社会の一員として自分なりの思いをもちながら、地域と関わっていくことについて考えているか。

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
ユニット　これから、どんな自分になりたい？				
2月 (1週)	【D（22）よりよく生きる喜び】 31　銀色のシャープペンシル ★法教育	友達のシャープペンシルを自分のものにしてしまったことを言い出せなかった「僕」の姿を通して、心の弱さを乗り越えさせるものとは何かについて考えさせ、自身の弱さを乗り越えて人として誇りをもって生きようとする判断力を育てる。	心の弱さを乗り越えさせるものとは、何だろう。 1　これまでの自分の経験を振り返る。 2　「銀色のシャープペンシル」を読んで考える。 ○シャープペンシルを卓也のロッカーに突っ込んだとき、「僕」は、どんなことを思っていたのでしょう。 ◎「僕」は、どんな思いで卓也の家に向かったのでしょう。 ○心の弱さを乗り越えさせるものとは、何でしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　自分の心の弱さを見つめ、その弱さを乗り越えるために大切にしたいことについて考えているか。 【多面的・多角的に考える】 　登場人物の姿や自分の経験から、人の醜さや甘え、それを乗り越える強さや誇りなど、人が悩みながら生きる姿について、考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　自分の心の弱さに向き合い、それを乗り越えていくことの大切さに気づき、これから自分はどう生きるかと考えているか。
2月 (2週)	【D（21）感動、畏敬の念】 32　命の木 ★図書館活用／共生／環境教育	屋久島の原生林に触れた「私」の思いを通して、人の感動の源にあるものを見つめさせ、人が、人間の力を超えたものを前に心動かされるその思いを大切にしようとする心情を育てる。	感動の源にあるものを見つめよう。 1　自然に対して感動した経験を出し合う。 2　「命の木」を読んで考える。 ○教科書P.158の縄文杉の写真を見て、あなたは、どんなことを感じましたか。 ◎「私」は、どんな思いを込めて、屋久杉を「命の木」とよんだのでしょう。 ○感動の源を見つめましょう。そこにはどんなものがあるのでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　美しいものや気高いものに触れたときの気持ちやその影響について振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 　話し合いを通して、感動する対象や感動する心の在り方は多様であることについて考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　美しいものや気高いもの、人間の力を超えたものに対する心の動きを、人として大切にしていこうとしているか。

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
2月 （3週）	【D（21）感動、畏敬の念】 **33 「感動」の本質を探ろう（まなびをプラス）** ★国語科／理科／音楽科／美術科／保健体育科	自身の感動の経験を深く語り合うことを通して、「感動」の本質を考えさせ、「感動」を自分の生き方を豊かにすることにつなげようとする実践意欲と態度を育てる。	「感動」の本質について友達といっしょに考え、自分の生き方を豊かにすることにつなげよう。 ※前回の学びを振り返る。 1　これまで、どんなものや出来事に感動したことがあるのか、思い出して話し合う。 2　「『感動』の本質を探ろう」を読んで考える。 ○思い出したものや出来事のどんなところに、あなたは感動したのでしょう。 ○次の手順で、「感動」とはどのようなものか、その本質を探ってみましょう。 ❶グループになって、これまでに自分がどんなものや出来事に感動したか、思い出せる限りの経験を出し合いましょう。お互いの経験について質問し合い、それぞれの経験を具体的に想像できるくらいまで、わかり合いましょう。 ❷それぞれが感動した経験に、何か共通することはないか、キーワードを探ってみましょう。 ❸❷で話し合ったことをもとに、みんなが納得できる「感動」の本質をグループでまとめましょう。例外や付け足しの条件があってもよいですよ。 ○「感動」の本質についてみんなで考えた結果、新たに発見したのは、どんなことでしょう。 ◎今日、「感動」の本質を考えたことで、あなたの生活には、どんな変化が起こりそうでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　これまで自分自身が感動したものや出来事を理由や条件とともに振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 　自分と他者との考えの違いを考えながら、これまで気づかなかった「感動」の本質について考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　みんなが納得できる「『感動』とは何か」という答えを創りあげたことを、これからの自分の生き方を豊かにすることにつなげて考えているか。
3月 （1週）	【D（22）よりよく生きる喜び】 **34 撮れなかった一枚の写真** ★図書館活用／キャリア教育／国際理解教育	フォト・ジャーナリストの吉田ルイ子さんがベトナム戦争取材中に抱いた葛藤を記した文章を通して、人としてよりよく生きるとはどういうことかを考えさせ、自分の心と向き合い、弱さを乗り越え、自分らしく生きようとする心情を育てる。	人としてよりよく生きるとは、どういうことだろう。 1　「よりよく生きる」とはどういうことか、具体的に考えてみる。 2　「撮れなかった一枚の写真」を読んで考える。 ○シャッターの上に指を乗せたときの、吉田さんの心の中を想像しましょう。 ◎「プロのフォト・ジャーナリストである前に、私は一人の普通の人間でありたい。」という言葉には、吉田さんのどんな思いが込められているでしょう。 3　「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 　人としてよりよく生きるとはどういうことかと考えたことを、自分の生き方と結び付けて考えているか。 【多面的・多角的に考える】 　自分の弱さと向き合い、誇り高く生きようとする姿について、友達のさまざまな考え方に触れ、生き方に対する考えを深めているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 　人として恥ずかしくない行動を取り、よりよく生きていくことについて考えているか。

月（週）	内容項目・教材名［他教科・領域や現代的な課題等との関わり（★）］	ねらい	学びのテーマ・学習活動（中心的な発問◎）	評価の視点
3月 （2週）	【内容項目を限定しない】 **35　一年間の学びを振り返ろう**	これまで記入した「まなびの記録」や「ありがとう」の詩を基に、1年間の道徳科で学んだことを振り返り、これからの自分の生き方について考えを深め、学んだことを生かしていこうとする実践意欲と態度を育てる。	この1年間で学んだことを振り返ろう。 1　1年間の道徳科の学びを振り返る。 2「一年間の学びを振り返ろう」を読んで考える。 ○この1年間で、特に心に残った学びを三つ挙げ、どうして心に残ったのかを書いてみましょう。 ○自分はこの1年間でどのように成長したか、今の自分を見つめてみましょう。 ◎これからの自分について考えましょう。あなたはどんな2年生になりたいですか。そのために、さらに伸ばしていきたいところはどこですか。 3　詩を参考にメッセージを書く。 ○詩「ありがとう」を参考にして、「□　ありがとう。」という言葉から始まるメッセージを書いてみましょう。	【自己を見つめる】 1年間の道徳科の学びを振り返り、「□　ありがとう。」という言葉で始まるメッセージを書いて、自分の思いを見つめているか。 【多面的・多角的に考える】 学年当初の目標に照らして、自分の変化や成長など、さまざまな角度から自身の学びを振り返り、自己評価しているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 これまで学んできた道徳的な価値や、よりよく生きていくために大切なことを、これからの生活にどう生かしていきたいかについて考えているか。
付録	【B（6）思いやり、感謝】 **橋の上のおおかみ** ★図書館活用／いじめ問題	意地悪な行いをしていたおおかみが、くまの姿を見て自らの行動を改める物語を通して、思いやりの心について考えさせ、相手の立場に立って行動しようとする心情を育てる。小学校で既習の物語を通して、自らの考え方の変化や成長を確かめ、自己肯定感を育てる。	思いやりの心について、考えを深めよう。 1　小学生のときに「思いやり」について学んだことを振り返る。 2「橋の上のおおかみ」を読んで考える。 ○くまに出会ったおおかみは、どんなふうに変わったのでしょう。 ○おおかみが、「前よりずっといい気持ち」になったのは、どうしてでしょう。 ◎おおかみは、思いやりの心をもつことができたと思いますか。そう思う理由は、何ですか。 ○思いやりの心とは、どういうものでしょう。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 今までに思いやりについてどんな学習をしてきたか、また、どんな考えをもっていたかと、自分を見つめているか。 【多面的・多角的に考える】 友達との話し合いを通して、思いやりのありようを、そのよさや難しさなどのさまざまな見方で考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 他者に対する理解と共感を基にした思いやりの心をもって、人と関わっていくことについて、考えを深めているか。
付録	【C（10）遵法精神、公徳心】 **雨の日の昇降口** ★法教育	急な雨の際、他人の傘を無断で借用してよいかどうかで迷う「僕」の物語を通して、住みよい社会を実現するために大切なのはどんな心かについて考えさせ、公徳心をもって生活し、よりよい社会をつくろうとする実践意欲と態度を育てる。	住みよい社会を実現するために大切なのは、どんな心だろう。 1　友達からよくないことを勧められた経験を振り返る。 2「雨の日の昇降口」を読んで考える。 ○山村君が突き出した傘に手を伸ばしたとき、「僕」は、どんなことを思っていたのでしょう。 ◎「僕」は、どんな思いで「いいよ。僕、やっぱり傘いらないよ。」と言ったのでしょう。 ○住みよい社会を実現するために大切なのは、どんな心だと思いますか。 3「まなびの記録」に記入する。	【自己を見つめる】 今までに、きまりや公共の場でのマナーを守れなかったことはないかと、振り返っているか。 【多面的・多角的に考える】 自分を律する難しさや集団生活をするうえでの秩序など、さまざまな側面からきまりを守ることや公徳心について考えているか。 【人間としての生き方についての考えを深める】 きまりを守ることや公徳心について、これから自分が社会の一員として生きていくうえで大切なものと考えているか。